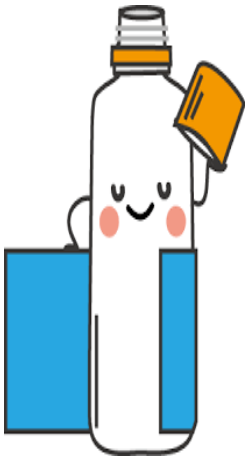
2022年　7月発行

夢工房新聞

施設外支援

一般就労にむけて、金子さんと天願さんがクリーンセンターで就労体験をしてきたので感想を聞いてみました。

1.　どんな仕事をしてきましたか？
ペットボトル･ビンの分別。ビンと他のゴミ（不然物、家電製品、ビニール類）を分ける作業。
2.　職場の雰囲気は？
皆、作業中は仕事に一生懸命ですが、休憩時間は
飲み物を飲んだり、楽しい会話がはずみ、とてもいい雰囲気です。　（K.Tさん）
とてもいい雰囲気でした。　（T.Kさん）
3.　体験してみての感想
仕事の時は仕事モード、休憩の時はリラックスする時と
メリハリが効き、時間が経つのが（良い意味で）早い職場です！　（K.Tさん）
ゴミを捨てた後も人の手で分別してる事がわかりました。
立ちっぱなしで大変な仕事でした。　（T.Kさん）
4.　これからの目標
せっかく輪に入れて、楽しく仕事が出来たので、出来ればこの会社で
一般就労へ8時間忙しく働いてみたいと思いました！！　（K.Tさん）
色んな仕事を体験して働きたいと思います。　（T.Kさん）



施設外支援とは、やってみたい仕事や興味がある職業に就職を前提として体験に行くことです。自分にできるか不安だと諦める前にスタッフに相談してみてください。

7月の　◯　：夢工房の休み

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	⑯
⑰	18	19	20	21	22	㉓
㉔	25	26	27	28	29	㉚
㉛						

「スタッフ　AI　の今思うところ♪」

5月初め、一人暮らしで自宅療養中の母が体調を崩して入院したと聞き、慌てて帰省をしました。コロナ渦のため、1日1時間の面会しかできなかった為、退院して自宅で介護をすることにしました。入院中は面会できなかった他の身内が、自分の都合で仕事後の夜でも自宅に訪れて会話をすることが出来ました。退院して1週間後、身内7人が見守る中、亡くなる10分前まで会話をし、笑いながら息を引き取りました。悲しみは全く無く、みんなが看取れて良かった。という気持ちの方が強く、後悔なく介護をすることが出来て「ほんとうに良かった」の一言です。急な長期の休みをもらうことが出来たことにも感謝です。

もし、入院したと聞いてもすぐに帰省をしなかったら、きっと後悔していたでしょう。後悔しないためには、「今できること、したいことを後回しにしない」「したいことは出来る時すぐする」ということだと今回強く感じました。

これからのみんなの暮らしの中で、どんな些細なことでも後悔しないように、悔い（後悔）の無い人生を過ごせるように、みんなで一緒に楽しく行動していきましょう(^^♪